

## 保健室という場所

養護教諭 下里 彩香

保健室というと「けがや病気をしたときに行く場所」というイメージがあります。けがや身体の調子の悪い時にはもちろん、それ以外にも「からだの学習を行う場所」「困ったこと悩んでいることがあったらいつでも来られる場所」でありたいと考えています。保健室にやってくる子供たちからは、様々な疑問や質問を投げかけられます。この「分からないから知りたい」という気持ちを大切に、からだの学習を行っていきたいと考えています。クラスごとに行う保健指導はもちろん、保健室に来室した子供の声に耳を傾け、一人一人と丁寧に向き合いたいと思っています。また、悩みがすべて解決しなくても、誰かに聞いてもらったらすッキリするということがあります。子供たちには、そんな時に保健室に来て話をしてもいいよと伝えています。

東町小学校の子供たちが、身体も心も生き生きと過ごせるように保健室から応援していきます。

## 東町フェスティバルについて

特別活動担当 野島 美砂

自分たちで手づくりの遊びのお店を出し、全校児童で楽しむ年に一度のお祭りが「東町フェスティバル」です。学校全体で行う行事の中で、最も子供たちに任される部分が多い活動です。1, 2年生は、お客さんとして遊びますが、3年生以上は、どうしたら全校児童を楽しませることができ、人気のお店にすることができるかとクラスごとに話し合い、協力してお店の準備をしていきます。

今年も、魚釣り、宝探し、謎解き、脱出ゲーム、アスレチック、縁日等々、様々な遊びのお店が準備されました。「釣った魚の裏を見ると…」「クイズに正解すると…」とお客さんを楽しませる工夫がいっぱいで、「もっとたっぷり遊べたらいいのに。」や「来年は、あんなふうにやってみよう。」などの声が上がっていました。

自分たちの力でやり遂げたという自信を、今後の様々な活動への意欲につなげていきます。

## 夏季水泳について

夏季水泳担当 黒川 洋

プール開きも終わり、子供たちは元気よく水泳の学習に励んでいます。

さて、夏季水泳は継続して練習できるよい機会です。水泳が得意な児童も苦手な児童も、それぞれのめあてをもって取り組み、できるようになったという達成感をたくさん味わえるようにしたいと思っています。

また、友達と一緒に体を動かす楽しみを味わうことは、とても貴重な体験です。できるだけ多くの日程に参加し、友達と水泳を楽しんだり、切磋琢磨して泳力をつけたりしてほしいと思います。

今年度も1日3回の水泳指導で、どの学年も連日参加できます。事前にお知らせした日程、時間帯、持ち物をよく確認した上で、夏季水泳へ参加させてください。一つでも忘れ物をしてしまうと、安全管理上プールへ入ることができません。登校する前に必ず確認をお願いします。

## 夏季補習について

教務主幹 鈴木 明美

夏季補習を夏休みに行います。今年は学校生活のリズムを取り戻すことも大きなねらいとして、夏休みの終わりの8月27日(月)～30日(木)にかけて4日間実施します。

国語や算数を中心として、1学期に習った基礎・基本の内容の習熟の不十分なところを担当の先生と一緒に復習します。また、学校で準備した練習プリントを使い、各個人の課題に応じて学習します。その他、3学期にある漢字検定に向けての練習問題に挑戦したり、読書感想文を書いたりすることもします。

事前に申し込みのプリントを配布いたしますので、担任へ**7月9日(月)までに全員、参加の有無を提出してください**。なお、申し込まれたにも関わらず、連絡なく欠席している児童には、学校から連絡しますので、参加できる日程をよく確認の上、お申込みいただき、その日欠席される場合は、必ず学校へご連絡ください。